

第7回全国書写書道総合大会  
平成30年度全国学生書写書道展

**【文部科学大臣賞】**

東京都・青梅市立第二小学校4年  
関口 美夢

**美夢のスケジュールは大変だ!!**

このたびは、文部科学大臣賞をいただき、ありがとうございました。書き初め展覧会でこの賞をいただけたので、啓子先生から知らせがきた時はとてもびっくりしました。

学校や色々な習い事で忙しい中、特訓で一日中練習したり、習字道具を出して練習する時間がない時には、えん筆でメモ用紙に書いてみたり、私なりに時間を作りました。

毎日、毎日、時間におわれ「もー!!」と思いつつ、かぎられた時間の中でも最大げんの努力をしてみようと思い、一生けん命がんばりました。

上手いかず、うなったり、ぐでーんとなったり、なみだがポロポロと出る日もありました。手足も赤く、いたくなり、「いたい、いたい」と言うと、最後の日には、先生に「ここまでがんばってきたのに最後がんばらないでどうするの。いたいのは5~10分すれば治るから、最後がんばれ!!」と言われました。自分でも決めた目標「かぎられた時間の中でも最大げんの努力をしてみよう。」と思出し、書き出しました。この気持ちがあるから、私は他の事もがんばれると感じました。

最後に仕上げた作品は、公ぼの部に出してもらいました。そして、席書の作品は文部科学大臣賞をいただけました。

下じきには『生け花』というあとがはっきりついています。練習した事を本番でできるようになったことで発表会等で『自分是可以』と思えるようになりました。

私だけの力でこの賞をとれたんじゃない。まわりの人にささえてもらったからいただけたんだと思いました。

ありがとうございました。